



が参加してくれました。

日本の伝統芸能文化の着物、日本舞踊のこ

て欲しい。着物を着る大事なこと、右手を胸に左手を重ねねの合わせ方、美しいおじぎ、立ち姿、扇の広げ方。

お琴の音で「桜」のお稽古は、桜の花を見る目線、花びらが散ってゆく表現、現実にはない動きの難しさ、でも頑張りました。10月22日「日本舞踊のつどい」発表させていただきます。

美登利会

坂東仙柴郎

今回の参加は10名でした。幼児が4名、小学生の男子2名、女子2名、中学生2名と多彩なメンバーです。



この難しい条件に合う踊りは「長唄 菊づくし」と決め、

いざ挑戦です。「日本舞踊のつどい」では皆で一生懸命踊りました。感想文に踊りの絵を描いてくれた幼児の方、手の形と足使いが大切とずばり書いた方、着物が1人で着られるようになつた方、皆簡単ではありませんでしたが、楽しく、良い結果が得られました。

若柳 吉駒

岳心流上毛岳心会

今年度の体験吟詩吟教室は

参加者4名を迎え、7月に5回を実施しました。コロナ禍も和らぎ夏祭り等の復活で参加者が少ない中、体験教室の様子が新聞に掲載

吟剣詩舞道

され「頑張っているネ」との激励を多くいただき

ました。

主な学習

は漢詩3題を独吟出来ることとしました。

体験最終日には各自の独吟披露と講師の和歌、俳句の模範吟詠を鑑賞しました。

最後に修了証を文化協会事務局長さんから手渡され体験教室を無事終了することが出来ました。

倉持 聖心

心影流剣影会

剣舞体験教室が今年もありました。

8月9日、9月27日までの8日間です。OBの方と一緒に「武田節」です。甲斐の虎と言われた武田信



玄が、京を目指し出陣する様子を剣舞で表現したものです。馬に乗り戦う場面を刀と扇を使って、吟詠に合

わせて舞います。全く経験のない動きと刀の振り方、扇の使い方のくり返して大変でしたがとても楽しそうでした。刀は斬るだけでなく竹林や合図をしたり、扇は鞭、矢、筆、本、風、山、波と無限大です。

茂木 晶子

民謡民舞

「西馬音内盆踊り」教室

今年のおふれあい体験は2年目となり、5月20日、7月9日迄（土）7回コースで実施、新人6名と2回目の方5名の計11名です

ターゲット。踊りの難しさと優美な踊りに、回を増す毎に惹き込まれて



行く様に、とても熱心に受講を終えました。そして今も続行中。また本場西馬音内

で8月16、18日の3日間を昨年の受講者9名が踊り子として参加し、本場ならではの独特な雰囲気味わう事が出来ました。文化遺産の踊りに情熱を燃やす喜びを共有し来年を楽しみにしています。

藤巻 睦子

穂乃花 民謡おどり教室

初めて開催しました民謡踊りの体験事業でしたが、8名の方にご参加頂きました。

皆様ご存じの「ソーラン節」を始めに勉強しましたが、受講者の皆様の覚えがとても早く、急遽「花笠音頭」も勉強する運びとなりました。7月に開催された民謡民舞発表大会



では「ふれあい体験事業」として発表する事も出来ませんでした。終了後には「楽しかった」「また来年も！」等の再びやる気満々の感想を頂きました。老若男女問わず楽しめる数々の民謡。この体験会を通して1曲でも、一人でも多く今後もお伝え出来たらと思います。

上田 知穂

八木節

八木節教室

今年度の八木節教室は9才から89才までの男女27名の参加を得て、猛暑の7月から8月にかけて踊りとお囃子の教室を開催しました。皆さんが真剣に八木節を習



い触れ合っていたことはこれからの八木節にとっても嬉し

いことです。9月には前橋市民芸術文化祭「八木節のつどい」で練習の成果を発表することができました。上毛かるたの「そろいの支度で八木節音頭」にあるように皆さんと楽しいひと時を過ごせました。

阿佐美菊男

漢詩

9月9日第3コミセン

ホールで、漢詩教室が開催され、「石川丈山いしかわじょうざん、その詩と人生」・講師石島勇先生（日本漢詩研究者）、今回で3回目の講義でした。丈山の漢詩「富士山（7言絶句）は有名です。徳川家康に仕

え、大坂夏の陣に功をたて、藤原惺窩に学び、晩年は、京都に詩仙堂を築き閑居した文人です。参加者は熱心に受講され、大変有意義なふれあい体験教



室になりました。漢詩に興味のある方は、私達の勉強会においでください。

森 榮一

居合道

「居合道教室」は15人の参加受講があり男性が7人、女性は8人となっています。近年のテレビ等での「刀剣

そして「武術」に関する番組に魅せられてということでしょうか女性にも人気の高さがうかがえます。受講動機を聞いてみると「刀を触れる」「抜いて斬る」「静と動」など。また、「刀を使ってみたい」ということもあり今回は刀の扱いを重点に

《居合の生命である一刀》に挑戦。「臨」として「サムライ教室」になりました。吉田 努



日本の名曲を踊る

今年度から「ふれあい体験教室」を始めさせていただきます。参加者は6名です。6〜7回の練習で1曲全部を覚えていただくのは難しい、何も残らないと思ひ、踊りはどんな動き方をするのかに的を絞りました。参加者の方からは「優雅にみえても体は使うのですね。」との声が聞こえました。踊りをするには着物と帯を着付けられる様、踊りの練習を始める前に着付の練習もしました。幸い参加者の方にお手伝い頂けたので良かったと思います。

若柳菊三枝



令和6年度 ふれあい体験教室 開催予定

令和6年度は19教室を予定しています。各教室、本協会の会員がボランティアの講師となつて、子どもたちをはじめ幅広い世代の市民の皆様と、和やかな雰囲気の中で、本市で育まれた文化を楽しく継承しています。これからも、たくさんの皆様の受講をお待ちしています。

◎幼小中高生対象の教室

- 「日本舞踊教室」「こどもおこと教室」
- 「日本舞踊こども教室」
- 「クラシックバレエ教室」

◎小学生以上対象の教室

- 「長唄三味線教室」「西馬音内盆踊り教室」
- 「穂乃花おどり教室」
- 「楽しい詩吟教室」「八木節教室」
- 「茶道教室」「いけばな教室」
- 「合唱体験教室」「はじめてのおこと教室」

◎大人対象の教室

- 「今から始める大人の日本舞踊教室」
- 「居合道教室」「剣舞大人教室」
- 「漢詩教室」
- 「シニア向け体操教室」
- 「フラダンス教室」

令和5年度役員等名簿

名誉会長	小川 晶 (前橋市長)	※令和6年2月27日までは山本 龍 (前橋市長)	
会 長	佐藤 博之		
副 会 長	阿部 淑美 (大胡支部) 井野 誠一 (郷土芸能) 及川 清流 (邦楽) 白石 美雄 (粕川支部) 増村 友美 (富士見支部) 室賀 孝子 (バレエ)		
書 記	佐藤三恵子 (音楽) 松村 路子 (大胡支部) 三村 悦子 (川柳) 武藤 心鴛 (吟剣詩舞道)		
会 計	猪熊佳奈子 (粕川支部) 内山 幸光 (富士見支部) 若柳 吉駒 (日本舞踊)		
監 事	臼田 昇 (大胡支部) 吉澤 信明 (歴史)		
常任理事	村田 容子 (書道) 山口 幹雄 (美術) 五十嵐絵美 (写真) 長谷川翔雪 (茶道) 田村 理光 (華道) 石原いく代 (音楽) 齋藤 直美 (バレエ) 須藤 幸子 (邦楽) 若柳 茂駒 (日本舞踊) 瀬間 踪心 (吟剣詩舞道) 伊藤 養吉 (民謡民舞) 阿佐美菊男 (八木節) 谷 晃仁 (郷土芸能) 中川 春雄 (歴史) 平山 勇 (短歌) 今井 妙 (俳句) 田中寿々夢 (川柳) 小暮 心明 (漢詩) 小井戸恵子 (演劇) 久保寺健夫 (自然趣味) 吉野 美子 (民族舞踊) 吉田 努 (居合道) 若柳菊三枝 (日本の名曲を踊る) 花柳喜生香 (大胡支部) 大澤 敏子 (粕川支部) 石関 雅幸 (富士見支部) 山崎 和昭 (公益財団法人前橋市まわづり公社) 大原 豊茂 (前橋市)		
理 事	下谷 洋子 (書道) 真下 道明 (美術) 茂木 喜久 (写真) 小山 宗枝 (茶道) 宇田理由美 (華道) 飯塚 幸生 (音楽) 金井 聡美 (バレエ) 須田 群水 (邦楽) 坂東仙三郎 (日本舞踊) 椿 心裕 (吟剣詩舞道) 石倉 節子 (民謡民舞) 中嶋 俊明 (八木節) 富澤 好克 (郷土芸能) 石田 和男 (歴史) 岡田 正子 (短歌) 工藤 弘子 (俳句) 勢藤 潤 (川柳) 森 榮一 (漢詩) 生方 保光 (演劇) 小金澤健次 (自然趣味) 新井扶美子 (民族舞踊) 山本 明夫 (居合道) 若柳かをる (日本の名曲を踊る) 石井八重子 (大胡支部) 北爪 玲子 (粕川支部) 小林 淳美 (富士見支部) 五十嵐洋行 (公益財団法人前橋市まわづり公社) 大友 貴裕 (前橋市)		
顧 問	石原秀一郎 (一般社団法人前橋市歯科医師会会長) 江原 洋 (株式会社東和銀行代表取締役頭取) 大塚 隆夫 (J A前橋市代表理事組合長) 金子 昌彦 (前橋商工会議所会頭) 塩崎 政江 (前橋市教育委員会前教育長) 須田 浩充 (公益財団法人前橋市医師会会長) 関口 雅弘 (株式会社上毛新聞社代表取締役社長) 塚越 正弘 (株式会社エフエム群馬代表取締役社長) 中川伸一郎 (群馬テレビ株式会社代表取締役社長) 中島 實 (前橋市副市長) 深井 彰彦 (株式会社群馬銀行代表取締役頭取) 矢島 俊夫 (前橋ユネスコ協会会長) 吉川真由美 (前橋市教育委員会教育長)		
参 与	阿佐美 忍 (前橋市文化スポーツ観光部長) 稲田 貴宣 (前橋商工会議所専務理事) 前田 修 (前橋商工会議所情報メディア部会長)		
事 務 局	大原 豊茂 (前橋市文化スポーツ観光部文化国際課長) 大友 貴裕 (前橋市文化国際課副参事兼文化振興係長) 中渕麻由香 (前橋市文化国際課文化振興係主事) 齋木 雄造 (事務局長) 鈴木 雅浩 (事務局員) 新井 彩子 (事務局員) 萩原ますみ (事務局員)		

令和5年度賛助会員名簿 (50音順)

法人・企業等	代 表	法人・企業等	代 表
赤城フルーツ株式会社	遠山 昌子	株式会社登利平	中村 哲也
朝日印刷工業株式会社	石川 靖	なかざと歯科医院	中里 隆之
一線美術会両毛支部	高橋留三郎	株式会社ノブプランニング	町田 栄信
株式会社オオタヤ	都丸 幸彦	バンクリエイティブセンター	伴場 孝憲
カネコ種苗株式会社	金子 昌彦	星野総合商事株式会社	星野 大輔
関東精機株式会社	鮎澤 剛史	公益社団法人前橋市医師会	須田 浩充
株式会社群馬銀行	深井 彰彦	前橋事務器株式会社	秋山 佑馬
群馬トヨベット株式会社	大山 駿作	公益財団法人前橋観光コンベンション協会	曾我 孝之
ケービックス株式会社	井上 哲孝	一般社団法人前橋市歯科医師会	石原秀一郎
株式会社ジーシーシ	町田 敦	公益財団法人前橋市まちづくり公社	静 知明
清水 農 園	清水 和夫	前橋商工会議所	金子 昌彦
下田内科医院	下田 隆也	松本印刷工業株式会社	松本 徹
株式会社上毛新聞社	関口 雅弘	モリタ印刷工業株式会社	堤 真志
上毛電業株式会社	狩野 明	株式会社ヤマト	町田 豊
株式会社ジズホールディングス	田中 仁	株式会社ユニバースサイン	伊藤 佳明
青 南 社	金子 侑司	医療法人吉野医院	吉野 昭男
株式会社東和銀行	江原 洋		(敬称略)

賛助会員・HPバナー広告を募集しています

本協会事務局へお電話、FAX、メールによりお問い合わせください。

〒371-0805 前橋市南町三丁目62-1 昌賢学園まえばしホール (前橋市民文化会館) 内

電話 027-289-651 FAX 027-289-6531

ホームページ内の「お問い合わせフォーム」(<https://maebunka-k.jp/>)

E-mail maebunka@maebunka-k.jp

